

組織改正について

各位

当社(社長:三宅 俊作)の組織改正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 改正内容

(1)部の廃止(2016年3月31日限り)

「事業1部」、「事業2部」、「事業3部」、「事業4部」、「新規事業部」および「技術部」を廃止する。

(2)現業所の廃止(2016年3月31日限り)

「パース事務所」を廃止する。

(3)本部の新設(2016年4月1日付)

社長の直下に「本部」を設け、「第1事業本部」および「第2事業本部」を設置する。

(4)部の新設(2016年4月1日付)

(ア)「第1事業本部」に「事業1部」および「技術1部」を設置する。

(イ)「第2事業本部」に「事業2部」および「技術2部」を設置する。

(ウ)「技術戦略部」および「技術管理部」を設置する。

2. 理由

(1)部の廃止

「事業1部」、「事業2部」、「事業3部」、「事業4部」および「新規事業部」については、事業本部への改組に伴い廃止するものです。また、「技術部」については、「技術戦略部」および「技術管理部」に改組するため廃止するものです。

(2)現業所の廃止

当社グループが豪州においてオペレーターを務める事業が終結し、現地におけるオペレーター機能は不要となっていることから、コスト削減のため、「パース事務所」を廃止するものです。

なお、既存プロジェクトの管理業務については、東京本社が所管します。

(3)本部の新設

石油開発会社としての、意思決定・業務遂行の機動性向上に加え、自己完結型組織としての基盤をより確実なものとするため、現行の5つの事業部を、2つの事業本部に改組するものです。

第1事業本部は、アジア(日本・中東を除く)・オセアニアを所管エリアとし、第2事業本部は、第1事業本部の所管エリア以外を担当します。これに伴い、各現業所をそれぞれ所管する事業本部内の事業部に移管します。

(4)部の新設

(ア)各事業本部に、機能別の組織として、それぞれ事業部と技術部を設置し、両部は共同で所管エリアにおける既存プロジェクトの事業管理および新規事業案件の開拓・取得等を実施します。

(イ)「技術戦略部」は、全社的な見地からの技術・探鉱戦略策定および技術的妥当性評価等を、また「技術管理部」は、各プロジェクトに関する技術監査および事業本部への技術支援を担います。

以上

JX石油開発株式会社 2016年4月1日付 機構図

